

計画期間

平成28年度～平成37年度

月形町肉用牛生産近代化計画書

平成29年2月

北海道月形町

目 次

I	肉用牛生産の近代化に関する方針	1
II	肉用牛の飼養頭数の目標	
1	肉用牛の飼養頭数の目標	1
III	肉用牛経営の改善の目標	
1	肉用牛経営方式	2
IV	肉用牛の飼養規模の拡大のための措置	
1	肉用牛	3
V	飼料の自給率の向上に関する事項	4
VI	肉用牛の共同出荷その他肉用牛の流通の合理化のための措置	
1	肉用牛の共同出荷その他肉用牛の流通の合理化のための措置	5
VII	肉用牛生産の近代化を図るために必要な事項	
1	担い手の育成と労働負担の軽減のための措置	5
2	その他必要な事項	5

I 肉用牛生産の近代化に関する方針

1 月形町における肉用牛生産の役割と今後の取組

月形町の農業は、樺戸連峰と石狩川に挟まれた丘陵地と平坦地による恵まれた農地に、水稲をはじめ花き、果菜、野菜、畜産などが幅広く展開されており、本町の主要な産業に位置付けられている。

本町の畜産業は、水稲や土地利用型作物と組み合わせた複合経営が盛んであり、自然環境の保全や良好な景観の形成、飼料作物を生産することによる耕作放棄地の発生防止、耕畜連携による資源循環などの多面的な役割を担いつつ基幹産業である農業に大きく貢献している。

しかし、その一方でT P P協定の大筋合意による生産物価格への影響が懸念されるとともに、担い手の高齢化、輸入飼料の価格高騰、伝染病の発生対策などの問題も表面化しており、今後の畜産業への影響が危惧されている。

そこで、本町では新たな担い手の育成確保や飼料作物の生産拡大、防疫体制の強化を通じて、安全で安心な畜産物の生産に向けた基盤強化を進めるほか、地域が一体となって収益性の向上を目指す畜産クラスターの取組を推進することで肉用牛生産の持続的な発展を図るものである。

2 担い手の育成と労働負担の軽減に向けた対応

今後の畜産業を支える人材の育成と確保に向けて、新規就農者や農家後継者に対する支援のほか、関係機関と連携のうえ様々な情報の提供を行う。また、省力化機械の計画的導入を推進し、畜産業者の労働負担の軽減も進めていく。

3 国産飼料生産基盤の確立

水稲作付面積が多く耕畜連携が進んでいる地域特性を活かし、耕種側と畜産側の需給調整を徹底し、転作田を活用した飼料作物の生産拡大を進めていく。また、草地の適正な管理により、栄養価に優れた自給飼料の生産も進めていく。

4 家畜衛生対策及び畜産環境対策の充実・強化

国内や近隣諸国での口蹄疫等の発生を踏まえ、飼養衛生管理基準を基本に家畜伝染病の侵入防止に向けて農場段階での自主的な防疫の徹底を進めると同時に、家畜伝染病が発生した場合にその被害を最小限に抑えるために、月形町家畜衛生自衛防疫組合による防疫体制の更なる強化を進めていく。

5 畜産物の安全確保、消費者の信頼確保等の推進、ニーズを踏まえた生産・供給の推進

肉用牛生産に対する消費者の信頼確保に向け、適切な情報の発信を強化するとともに、消費者との情報交換を通じて安全・安心で高品質な畜産物に対するニーズを的確に把握し、繁殖段階から衛生・品質管理の徹底に取り組んでいく。

II 肉用牛の飼養頭数の目標

1 肉用牛の飼養頭数の目標

地域名	地域の範囲	現在（平成25年度）								目標（平成37年度）								
		肉用牛総頭数	肉専用種				乳用種等			肉用牛総頭数	肉専用種				乳用種等			
			繁殖雌牛	肥育牛	その他	計	乳用種	交雑種	計		繁殖雌牛	肥育牛	その他	計	乳用種	交雑種	計	
月形町	町内一円	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭
		868	711	0	151	862	0	6	6	914	746	10	158	914	0	0	0	0
合計		868	711	0	151	862	0	6	6	914	746	10	158	914	0	0	0	0

(注) 1. 繁殖雌牛とは、繁殖の用に供する全ての雌牛であり、子牛、育成牛を含む。

2. 肉専用種のその他は、肉専用種総頭数から繁殖雌牛及び肥育牛頭数を減じた頭数で子牛を含む。以下、諸表において同じ。

3. 乳用種等とは、乳用種及び交雑種で、子牛、育成牛を含む。以下、諸表において同じ。

III 肉用牛経営の改善の目標

1 肉用牛経営方式

(1) 肉専用種繁殖経営

方式名 (特徴となる取組の概要)	経営概要						生産性指標																備考	
	経営形態	飼養形態					牛				飼料						人							
		飼養頭数	飼養方式	外部化	給与方式	放牧利用 (放牧地面積)	分娩間隔	初産月齢	出荷月齢	出荷時体重	作付体系及び単収	作付延べ面積 ※放牧利用を含む	外部化(種類)	購入国産飼料(種類)	飼料自給率(国産飼料)	粗飼料給与率	経営内堆肥利用割合	生産コスト	労働		経営			
子牛1頭当たり費用合計 (現状平均規模との比較)	子牛1頭当たり飼養労働時間	総労働時間 (主たる従事者の労働時間)	粗収入	経営費	農業所得	主たる従事者1人当たり所得																		
I 肉専用種繁殖経営 (複合)	家族経営複合	頭 繁殖 50	牛房群飼	—	分離給与	(ha) —	ヶ月 12.5	ヶ月 24	ヶ月 去勢 8.0 雌 8.0	kg 去勢 253 雌 235	kg イネ科 主体	ha 9	—	—	% 83.4	% 91	割 5	円(%) 336,033	hr 50.4	hr 3,100 (1,800)	万円 2,210	万円 1,450	万円 760	万円 590
II 肉専用種繁殖経営 (専業)	家族経営専業	頭 繁殖 100	牛房群飼	—	分離給与	7	12.5	24	去勢 8.0 雌 8.0	去勢 253 雌 235	イネ科 主体	44	—	—	83.4	91	5	346,567	35.0	3,630 (1,800)	3,620	2,540	1,080	940

IV 肉用牛の飼養規模の拡大のための措置

1 肉用牛

(1) 地域別肉用牛飼養構造

	地域名		① 総農家数	② 飼養農家 戸数	②/①	肉用牛飼養頭数							
						総数	肉専用種				乳用種等		
							計	繁殖雌牛	肥育牛	その他	計	乳用種	交雑種
肉 専 用 種 繁 殖 経 営	月形町	現在	戸 179	戸 10	% 5.6	頭 868	頭 862	頭 711	頭 0	頭 151	頭 6	頭 0	頭 6
		目標	/	8	/	914	914	746	10	158	0	0	0
	合計	現在	179	10	5.6	868	862	711	0	151	6	0	6
		目標	/	8	/	914	914	746	10	158	0	0	0

(注) () 内には、一貫経営に係る分(肉専用種繁殖経営、乳用種・交雑種育成経営との複合経営)について内数を記入すること。

(2) 肉用牛の飼養規模の拡大のための措置

○肉専用種繁殖経営

所得の確保・増大に向け、市場性の高い品種の生産拡大や生産効率の改善による生産性の向上を図る。

V 飼料の自給率の向上に関する事項

1 飼料の自給率の向上

		現在	目標（平成37年度）
飼料自給率	肉用牛	70.1%	91.0%
飼料作物の作付延べ面積		534ha	534ha

2 具体的措置

・地域に応じた雑草駆除の徹底と、優良品種を活用した草地整備改良等を実施することにより、植生改善への取組を推進し、牧草の単収を3,620kg/10aから3,800kg/10aへ増加させる。

VI 肉用牛の共同出荷その他肉用牛の流通の合理化のための措置

1 肉用牛の共同出荷その他肉用牛の流通の合理化のための措置

(1) 肉用牛(肥育牛)の出荷先

区域名	区分	現在 (平成25年度)						目標 (平成37年度)					
		出荷頭数 ①	出荷先				②/①	出荷頭数 ①	出荷先				②/①
			県内			県外			県内			県外	
			食肉処理 加工施設 ②	家畜市場	その他				食肉処理 加工施設 ②	家畜市場	その他		
月形町	肉専用種	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	100
	乳用種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交雑種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	肉専用種	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	100
	乳用種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	交雑種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)食肉処理加工施設とは、食肉の処理加工を行う施設であって、と畜場法(昭和28年法律第114号)第4条第1項の都道府県知事の許可を受けたものをいう。

(2) 肉用牛の流通の合理化

近年は預託牛の飼養が減り、生産者所有牛が増えたことにより農協を通じた家畜市場への出荷が増加している。
生産者所有牛については、独自に農業者間での契約出荷により流通コストの軽減を図り、系統出荷の統一を図る。

VII 肉用牛生産の近代化を図るために必要な事項

1 担い手の育成と労働負担の軽減のための措置

今後の畜産業を支える人材の育成と確保に向けて、新規就農者や農家後継者に対する支援のほか、関係機関と連携のうえ様々な情報の提供を行う。

2 その他必要な事項

地域の畜産生産基盤の強化を図るため、地域ぐるみの収益性の向上を目指す畜産クラスターの継続的な取組を関係者が一体となって推進する。